

子ども・子育て支援事業計画第5章進捗状況 質問・意見等に対する回答

【資料8】

事業No.	事業の名称	質問・意見等	回答	所管課
1	利用者支援事業	相談件数・内容をまとめて把握しているのはどこですか	街なか子育てひろばで把握しております。相談件数については、保育課でも把握しております。	子育て支援課 保育課
1	利用者支援事業	相談のためにどのような資料をそろえていますか	子育てガイドブック、スペシャルサポートブック、市のHPでは主に「子育て・教育」「健康・福祉」のページ、育児に関する食事・病気・発達などに関する書籍、市内各子育て支援センターの情報（おたより）、市内の保育園・こども園・幼稚園・発達支援施設等のパンフレットなど。	子育て支援課 保育課
2	乳児院の設置・活用	令和5年に関係団体と設置に向けた協議、令和6年に1施設とありますが、協議はどのように行われていますか	現在、飯塚市内に乳児院はなく、市が直営で乳児院を設置することは難しく、児童福祉施設等が主体となって新規に設置していただくことが望ましい状況です。令和5年度は、現在子育て短期支援事業の委託を行っている児童養護施設嘉麻学園と乳児院設置に向けた依頼を行う予定です。 また、飯塚市内に乳児院の設置が難しい場合においても、令和6年度の目標にもありますとおり、子育て短期支援事業における積極的な活用のために、県内の既設の乳児院に対して、子育て短期支援事業の業務委託ができるように協議を行っていきます。	子育て支援課
3	家庭児童相談員	令和4、5年度は家庭児童相談員が7名で、令和6年度に6名になるのはなぜですか	令和6年度の目標は、令和2年度に設定した目標であり、令和4年度に子ども家庭総合支援拠点を設置したことに伴い、配置人員を増やしており、現在令和6年度目標を超えた人員で対応しております。	子育て支援課
4	飯塚市要保護児童連絡協議会	令和6年度の部会は開催されるのですか	令和4年10月に飯塚市要保護児童連絡協議会から飯塚市要保護児童対策地域協議会に協議会を再編しております。令和6年度の目標を設定した令和2年度には「部会」がありましたが、令和4年度の協議会再編時に、国が指針で示している基準に沿った「代表者会議」「実務者会議」「個別ケース検討会議」の三層構造に変更しており、「部会」を廃止しているため部会の開催はありません。	子育て支援課
9	母子健康手帳交付	LINEで予約の状況を教えてください	母子手帳交付者の9割位は、LINEで予約をされています。	子育て支援課
10	乳幼児健康診査	3歳児の集団健診・個別健診の受診の件数はそれぞれ何件ですか	R4年度3歳児集団健診受診者は579件、個別健診受診者は384件です。	子育て支援課
32	要観察児童への対応	令和4年度の実施状況を具体的な数で報告してほしい	巡回訪問時のカンファレンスを基にクラス・学年会議を月1回、職場内研修を2～3か月1回行っております。	保育課
34	育成指導事業	令和5年度の相談回数の根拠は何ですか	相談利用者数や講師の執務状況等で相談回数を設定しています。	子育て支援課
35	育成指導事業（集団）	業務見直しの理由は	母子保健事業全体を考え、R5年度は育成指導事業（個別相談）にて対応することにしました。	子育て支援課
36	育成指導事業（巡回相談）	32の要観察児童への対応とのちがいは何ですか	32の巡回訪問と育成指導事業（巡回相談）は同じ事業です。	子育て支援課
41	地域子育て支援拠点事業	令和5年度の数の根拠は何ですか	第2期飯塚市子ども・子育て支援事業計画です。	保育課
41	地域子育て支援拠点事業	令和4年度の達成度の根拠は何ですか	令和6年度目標に対する令和4年度の達成度とすべきところを、平成31年度実績に対する達成度と誤っているため、達成度をB→Aへ修正します。	保育課
43	就学相談事業	令和4年度に実施した日時と件数は	就学相談日時：7/1 7/5 7/8 7/11 7/18 7/19 7/22 7/26 8/2 8/4 11/11 11/21を公の相談日とし、個別の相談については随時調整の上行った。就学相談人数については93人の対応をしました。	学校教育課
43	就学相談事業	令和5年度の巡回相談の周知を強化・相談員と連携を取り、相談会の充実を図るとありますが、具体的な内容はどんなものですか	保育所・幼稚園の他児童発達施設に相談会の案内を周知し、保育所幼稚園の他、事業所へ訪問し就学前児童の実態把握に努めました。実態を把握し、相談員に情報提供することで、相談会ではより充実した助言・アドバイスが出来ていると思われれます。	学校教育課
45	特別支援教育サポート事業	支援員の研修はどんなものがありますか。資格はありますか	新任支援員に対しては、年度初めの説明会の際に業務に関する説明を行っています。また、7月には全支援員を対象として支援の在り方に関する研修会を開催しています。支援員として必要な資格はありません。	学校教育課

事業No.	事業の名称	質問・意見等	回答	所管課
45	特別支援教育サポート事業	先生方との連携はどうやって行っていますか	個別の支援の在り方について、担任や特別支援教育コーディネーターと日常的に情報共有を行うようにしています。	学校教育課
48	児童の発達に関する巡回相談	19校すべてで受け入れがありますか	18校からの依頼がありました。	学校教育課
48	児童の発達に関する巡回相談	各校の巡回件数は何件ですか受付実施件数の学校別内訳は何件ですか	鯉田小：7 立岩小：30 飯塚東小：6 菰田小：13 飯塚小：35 片島小：5 伊岐須小：19 幸袋小：35 飯塚鎮西小：3 八木山：1 頼田小：5 庄内小：6 上穂波小：5 大分小：28 穂波東小：6 若菜小：3 椋本小：5 高田小：6	学校教育課
48	児童の発達に関する巡回相談	保護者にどのように周知していますか	市立小学校を通じて、全家庭と教職員に案内チラシを定期的に配付し周知しています。	学校教育課
48	児童の発達に関する巡回相談	事務局の業務は何ですか	相談の受付と、相談内容をもとに担当する相談員や相談日時の調整を行っています。	学校教育課
48	児童の発達に関する巡回相談	令和6年度は教職員が相談対象から外れますか	外れる予定はありません。	学校教育課
54	療育講座	令和5年11月23日は祝日ですが予定されていますか	令和5年11月16日に予定変更となっています。	社会・障がい者福祉課
72	病児保育事業	現在市内2か所で実施され、増設に向けた協議・検討を行うとあるが、どのくらい足りていないのでしょうか。	現在のところ、不足している状況ではありません。しかしながら、福岡県による病児保育利用料の無償化補助事業の実施により、今後利用者の増が見込まれること、利用者の選択肢を増やすこと等を鑑み増設については状況を鑑みながら検討を行いたいと考えております。	保育課
73	幼児教育アドバイザー育成・配置	研修の主催はどこですか どのような研修ですか アドバイザーはどのように活動しますか	研修の主催は、独立行政法人教職員支援機構です。 研修名は、「幼児教育専門研修」で、研修の目的は、各学校等や当該地域において、指導的な役割を果たすべく、幼児教育の現状と課題を捉え、諸課題について検討・分析するとともに、組織的な幼児教育推進体制を構築するための手法等の習得を図ることです。 研修内容については、3日間の午前・午後の6コマで講義・演習があり、各コマの後にリフレクションの時間を取っています。 第1講は「幼児教育の重要性と現状」、第2講は「幼小接続を踏まえた指導と評価に生かす記録の在り方」、第3講は「幼稚園における実効性のある学校評価の手法」、第4講は「指導の改善に生かす教育評価の手法」、第5講は「外国人幼児や障がいのある幼児等への指導について」、第6講は「幼児の実態や家庭・地域の実態等を踏まえた園の研修の企画立案について」です。 本市ではまだ配置等はできておりませんが、幼児教育アドバイザーの活動は、その専門性や経験等を生かし、幼稚園、保育所、認定こども園への助言や研修の講師などを行います。	保育課
77	生活体験学校	令和4年度の達成度の根拠は何ですか	新型コロナウイルス感染拡大防止のため令和3年度までは宿泊を伴う事業は中止しておりましたが、令和4年度は生活体験合宿事業を感染対策に細心の注意を払うことで復活させ年間を通して事業を実施いたしました。（泊数の長い通学合宿はやむを得ず継続して中止しております。）また、宿泊を伴う事業を中止したことにより代替事業として実施してきた生活塾も継続しており、実施回数及び延べ参加者数ともに昨年度と比較し増加しているため達成度Aとしております。	生涯学習課
86	ふくおか体力アップ推進事業(県事業)	この取り組みでどの程度、子どもたちの体力が向上されているのか知りたいです。	県の事業のため、本市ではその成果等について把握はできていません。	学校教育課
90	スクールカウンセラー	スクールカウンセラー、SSWの数と配置の仕方を教えてください	SC, SSWとも市費により5名ずつ配置しております。SCは、担当曜日が決まっており、教育委員会内教育研究所を拠点として相談を受けています。状況によって、学校や家庭に向かいに行くこともあります。SSWも、担当曜日・担当地区を決めて活動しています。基本的には、市内5校の拠点校に配置しており、各校を巡回するなどして対応をしています。	学校教育課
107	保護者懇談会	令和4年度の実施状況を詳しく教えてください	各学校で学期に一回程度実施しています。形態は、学級懇談、学年懇談、三者面談、個人懇談、家庭訪問等、各学校や学年、学級の実態に応じて様々です。	学校教育課

事業No.	事業の名称	質問・意見等	回答	所管課
111	放課後児童健全育成事業	コロナ禍で児童クラブも遊びや接触の制限が多く、子どもたちは大きなストレスを抱えていたと思います。コロナが五類になった以降も、その制限が解除されていない実態を聞きます。事業内容と方針に「適切な遊びと生活の場を与えて、その健全な育成を図る」とありますが、各児童クラブの利用人数等以外にも、実態をどのように把握しているのか知りたいです。	コロナが五類へ移行後、マスク着用を強制しないことや、机のパーテーションの撤去、遊びの面ではドッチボールなどのボール遊びを実施可能とする等の制限を解除しております。 各児童クラブの実態は、毎月実施している委託先と児童クラブとの会議や、小学校と児童クラブの連携会議等で把握を行っております。	学校教育課
116	子育て援助活動支援事業	令和4年度の数は間違いではないですか	間違いではありません。令和4年度の一時預かりの件数は34件となっておりますが、就学児に限定すると6件となります。一時預かりの利用拡大が大きな課題であると考えております。	子育て支援課
120	幼稚園等と小学校の連携	配慮が必要な児童数は何人ですか	各園からの就学予定者名簿を基に、すべての児童の配慮事項について各園と各小学校が直接情報交換を行っています。	学校教育課 保育課
144	民間保育サービスの活用	R5年度20か所からR6年度目標21か所になっていますが、1か所増える予定ですか？	令和5年度においては、1施設より休止の届出がっております。 令和6年度の開設について未定であるため、目標値の修正は行っておりません。	保育課
144	民間保育サービスの活用	届出保育施設について、どのくらいの人数が利用しているのか、把握していれば知りたいです。	令和4年度は193名、令和5年度は184名となっております。(基準日：4月1日)	保育課
166	文化・芸術ふれあい事業	どのような事業ですか案内だけですか、実施された学校の把握はされていますか	本事業の主な取組は、劇団四季「こころの劇場」の鑑賞を市内全小学校に案内、取りまとめ、調整を行うことです。令和4年度はコロナ禍のためオンラインで市内全小学校の6年生が視聴しました。	学校教育課